



キヤノンMJグループの 持続的成長に向けて

2024年1月29日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

代表取締役社長

足立 正親

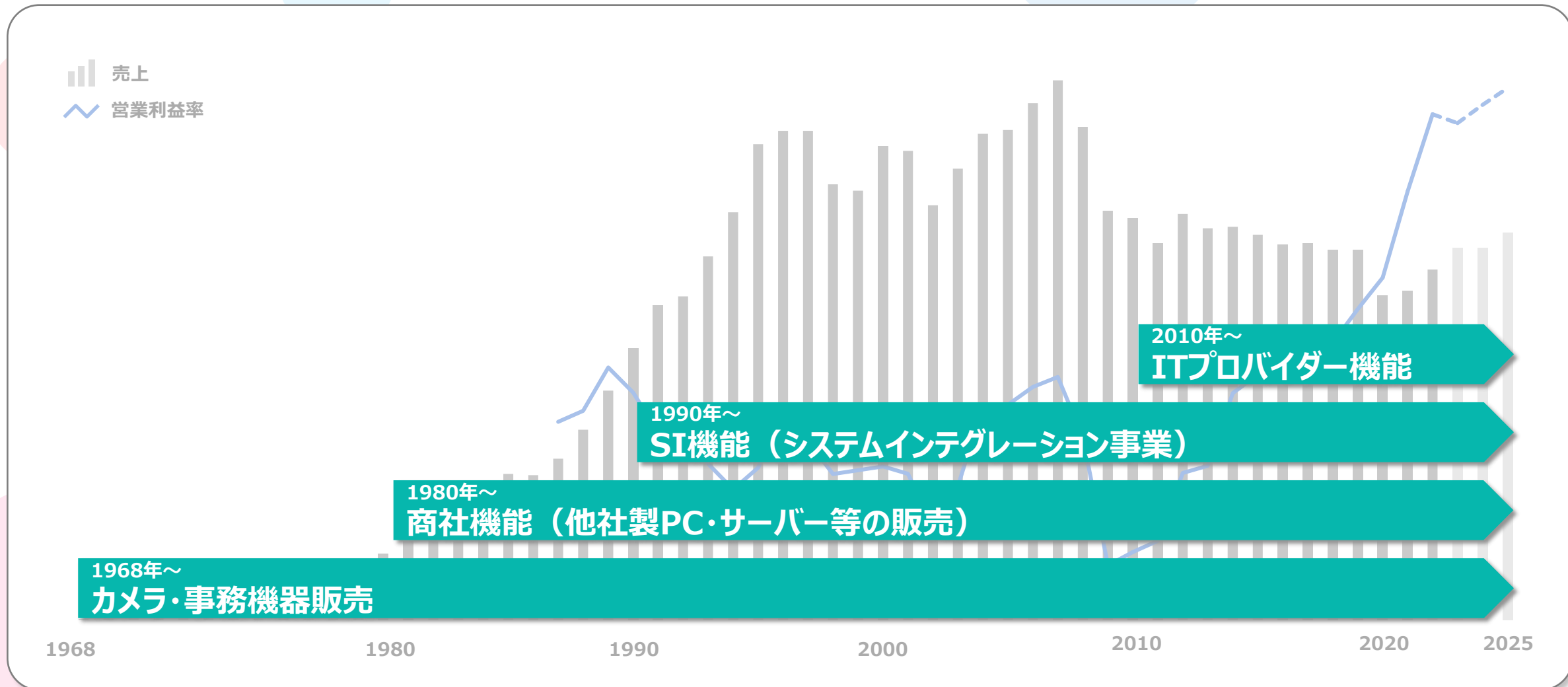


キヤノングループ企業理念 「共生」



キヤノンMJグループの進化の歴史

- ▶ 「顧客主語」に基づき市場の声を聴き、
我々のDNAである「進取の気性」を発揮して先を見通し、進化してきた。



複雑化・深刻化する社会課題

気候
変動

長時間
労働

画一的な
学校教育

生態系
破壊

食糧
不足

人口
減少

都市部への
人口集中

出生率
減少

少子
高齢化

インフラの
老朽化

地方
衰退




未来マーケティング企業

キヤノンMJグループ パーパス



想いと技術をつなぎ、
想像を超える未来を切り拓く



想いと技術をつなぎ、
想像を超える未来を切り拓く

社会課題解決に向けたアプローチ

現在



社会課題解決



未来

- 都市部への人口集中
- 食糧不足
- 生態系破壊
- 人口減少
- インフラの老朽化
- 長時間労働
- 気候変動
- 画一的な学校教育
- 少子高齢化



社会課題解決に向けたアプローチ

現在



R&B
 Research & Business Development
社会課題解決

ヘルスケアテック フードテック ...



未来

- 都市部への人口集中
- 食糧不足
- 生態系破壊
- 人口減少
- インフラの老朽化
- 長時間労働
- 気候変動
- 画一的な学校教育
- 少子高齢化

未来志向で新しい領域への取り組みを強化するため
R&Bに取り組む専門組織を立ち上げ

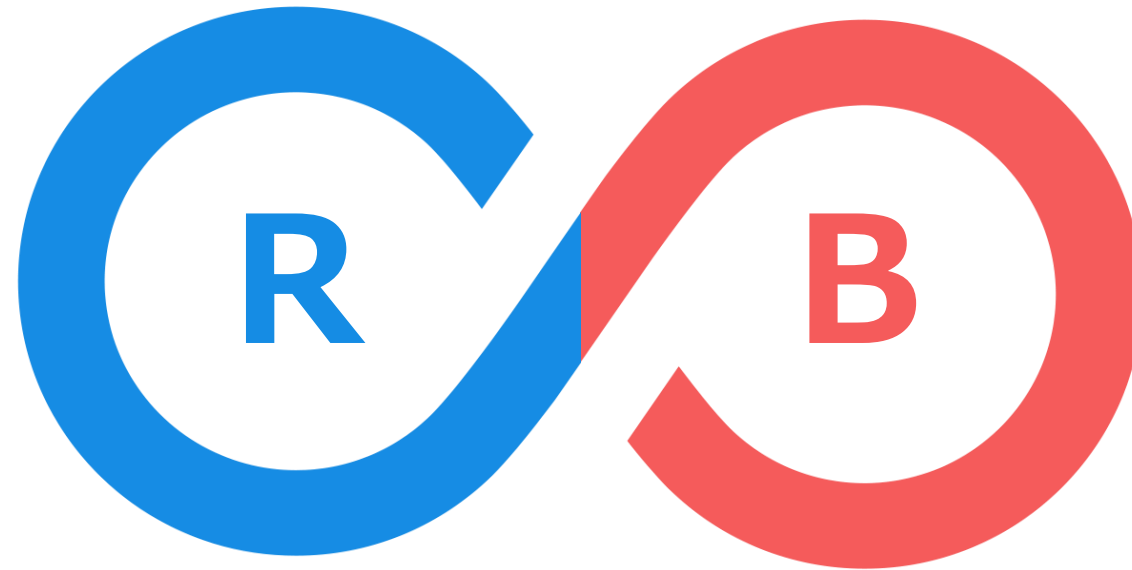
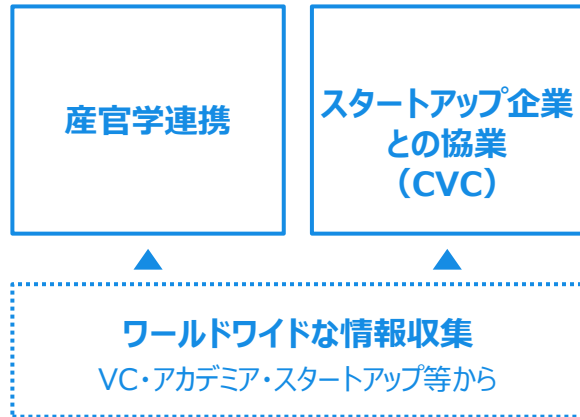
R&Bの取り組み

技術とニーズをつなげ、オープンイノベーションにより新たな事業を創出する

Research

Business Development

新しい技術やビジネスアイデアの探索



社会課題を起点とした事業開発



スタートアップ企業の皆さまとともに より良い未来を創造するために
コーポレートベンチャーキャピタルファンドを設立

コーポレートベンチャーキャピタルファンドの設立

Canon Marketing Japan

MIRAI Fund

投資領域



人の視点
Well Being



Life Purpose

精神的な豊かさを通じて、誰もが健康で
生きる活力を感じられるサービスの創出



Work-in-Life

空間と時間の制約をなくし、誰もが
楽しめるワークインライフの実現



Human Potential Enlargement

人間が持つさまざまな能力を拡張することにより、
誰もが自分に合ったライフスタイルを追求できる社会の実現



産業の視点
Business Transformation



Emerging Industries

社会の課題解決を実現する革新的な
技術を用いた新たな産業の創出



Regional Regeneration

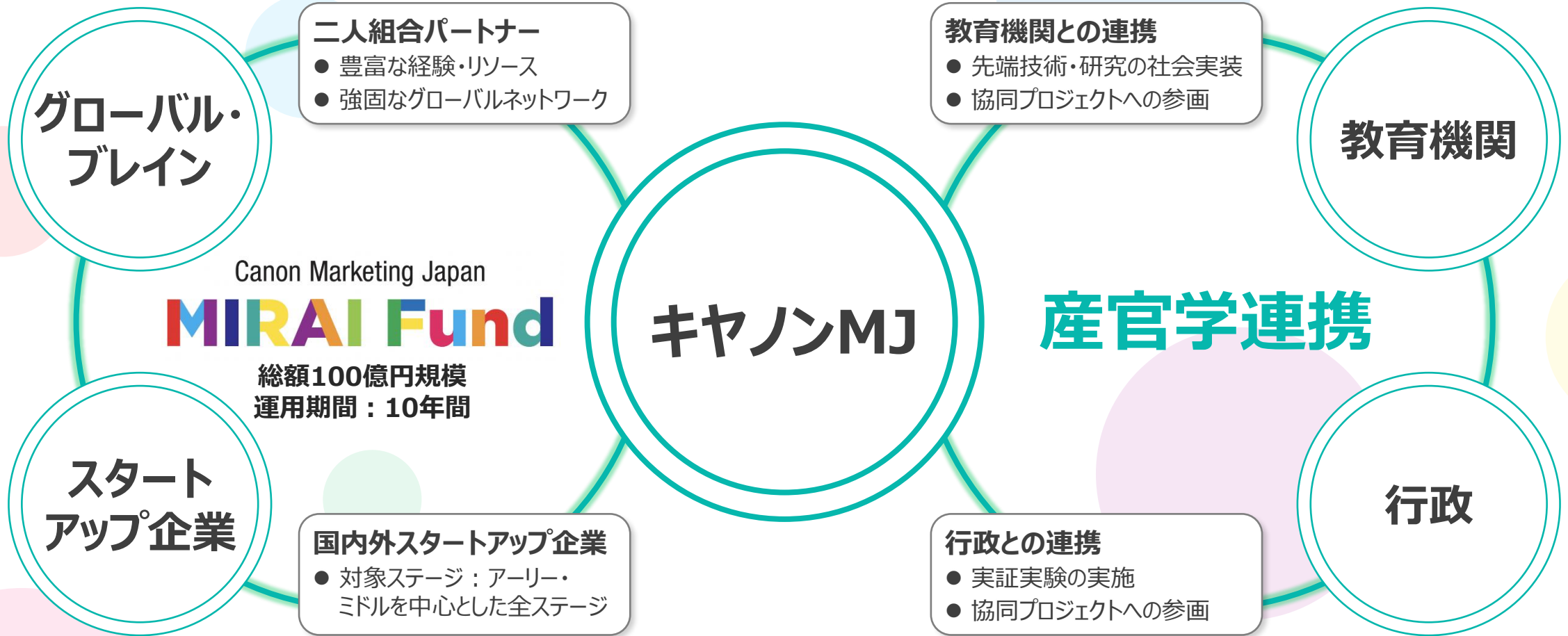
地域価値の可視化・再認識と、
地域発の事業の創出



Business Revitalization

共創による既存の産業構造の破壊と、
新たな競争力の創出

オープンイノベーションの推進



ステークホルダーの皆さまとオープンイノベーションを推進し
希望や喜びに満ちた未来をともに創造していきたい

未来マーケティング企業



想いと技術をつなぎ、
想像を超える未来を切り拓く



参考資料



キヤノンMJグループ パーパス / ストーリー / シンボルマーク

パーパス

想いと技術をつなぎ、
想像を超える未来を切り拓く

シンボルマーク



パーパスを象徴的に表したマーク。
さまざまな想いと技術を、
大きさや色の違う一つひとつの輪で
多様性ととも表現している。
それらがつながり続けていくことで、
新しい未来が無限に循環していくことを
イメージしている。

ストーリー

ひとが想像する未来はそれぞれ異なる。そこには想いがある。

その想いを実現するため、私たちが常に大切にすること。

それは、お客さまに寄り添い、
多様なパートナーとともに様々な技術をつなぎ、
期待に応える価値を創造し続けること。

私たちはお客さまの歩む先々にまで想いを馳せ、自らを磨き続け、
生み出す技術とひとの力で不可能と思われることにも挑戦する。
そして、真の願いに応える価値を提供することで
希望や喜びに満ちた未来を切り拓いていく。

すべては想像のその先の景色をお客さまとともに見るために。

キヤノンマーケティングジャパングループ パーパス
「想いと技術をつなぎ、想像を超える未来を切り拓く」

ステークホルダーとともに

▶「社会的存在意義」であるパーパスを明示することにより、自社に更なる磨きをかけ、ステークホルダーの皆さまとともに解決できる社会課題の幅を広げる

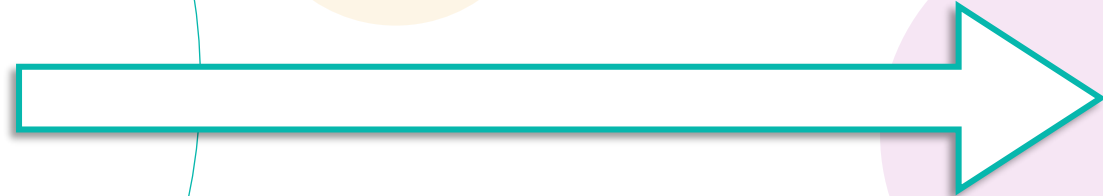
キャノンMJグループ

社会

複雑化・深刻化する社会課題への対応

社会的存在意義

未来マーケティング企業



パーパス



従業員



お客さま



ビジネス
パートナー



株主
投資家



教育
研究機関



学生



官公庁
自治体



NGO
NPO



地域・社会

Webサイトのご案内

- パーパス



<https://corporate.canon.jp/profile/mission/purpose/>

- R&B



<https://corporate.canon.jp/profile/management-strategy/rb>

- CVC



<https://corporate.canon.jp/profile/management-strategy/rb/mirai-fund>



Canon

キヤノンマーケティングジャパングループ

